

黒潮の影響強く、水温は「**平年並み～やや高め**」で推移
(平成31年2月の海況と今後の予測)

平成31年2月12日
茨城県水産試験場

1 海洋観測結果 (2/5～6: 調査船「いばらき丸」)

- ・水温の平面図を図2～4 (水温, 前月差, 平年差) に, 鉛直図を図5に示しました。
- ・水温は0～100m深で11～18℃台, 200m深で9～15℃台でした。
- ・前月と比較すると, 全層全域で概ね降温傾向でした。大洗定線の沖合側では11～14℃台の水塊が差し込み, 犬吠埼定線では黒潮が離岸した影響で, 特に降温傾向となりました。
- ・平年との比較では, 全層で概ね「平年並み～やや高め」でしたが, 0m・50m・200m深の会瀬定線の一部では「高め」の点も見られました。
- ・会瀬・大洗定線の沿岸側では, 暖水波及による真潮が観測され, 沖合側では逆潮が観測されました。

2 本県周辺海域の概況 (図1)

- ・黒潮は犬吠埼の南東40マイルを北東に流れています。
- ・本県沿岸域に黒潮から暖水が波及しており, 海面は12～17℃台の水塊に覆われています。
- ・常磐沖に暖水塊が留まっており, 親潮第一分枝 (先端が北緯38度, 東経144.5度に位置) の沿岸域への南下を阻んでいます。

3 今後1か月の見通し

- ・常磐沖の暖水塊が今後も留まり, 親潮第一分枝の沿岸域への南下を阻むことから, 本県沿岸域への親潮系冷水の影響はないでしょう。また, 黒潮からの暖水波及が続くでしょう。
- ・今後も黒潮の流路は大蛇行状態が続く見込みです。
- ・1か月後の沿岸域の水温は, 「平年並み～やや高め」で推移するでしょう。

(参考) 3月の30年平均 (1981-2010) 0m水温 (東経142度まで)

会瀬: 10～11℃台 大洗: 9～12℃台 鹿島: 10～13℃台 犬吠埼: 11～16℃台
詳しい情報は茨城県水産試験場ホームページをご覧ください。

(回遊性資源部 外山 太郎)

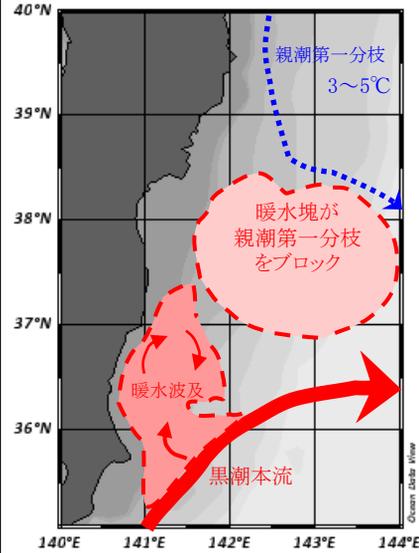
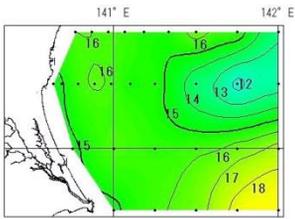
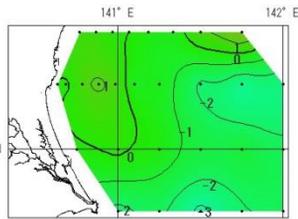


図1. 海面水温の概要 (2月8日)

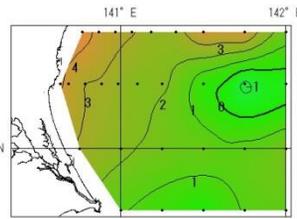
※水温は平年値と比較して,
±1.5℃が「平年並み」,
±1.6～3.9℃が「やや高め・やや低め」
±4.0～6.0℃が「高め・低め」
±6.1℃以上が「極めて高め・極めて低め」



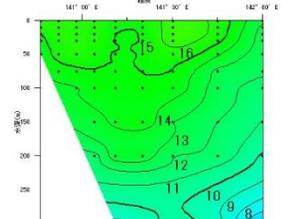
水深0m



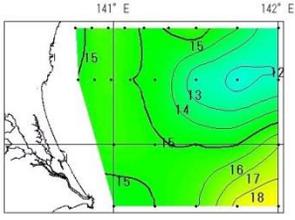
水深0m



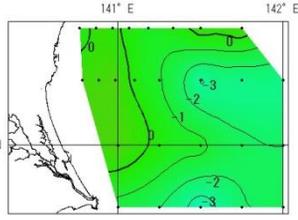
水深0m



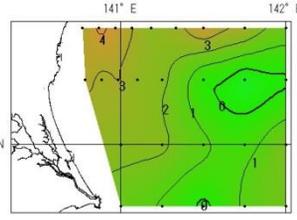
会瀬



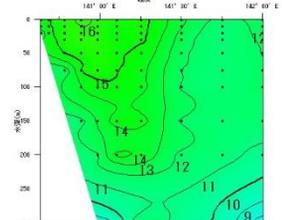
50m



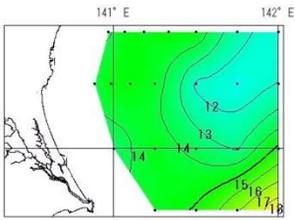
50m



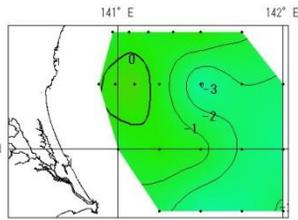
50m



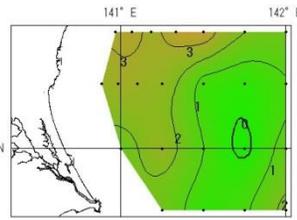
大洗



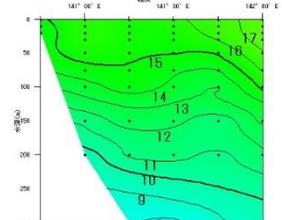
100m



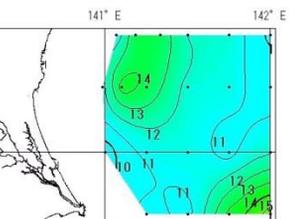
100m



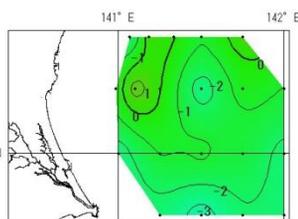
100m



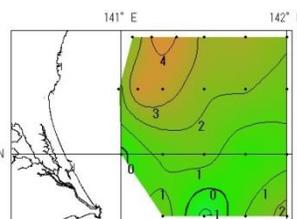
鹿島



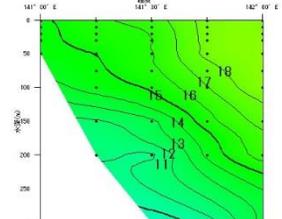
200m



200m



200m



犬吠埼

図2. 層別水温

図3. 水温前月差

図4. 水温平年差

図5. 定線別鉛直水温

[次号予告] H31.2.19発行の「水産の窓」は、「水族館タイアップ移動水試」を予定しています。